

# 北薩感染症情報

2023年第41週(10月9日～10月15日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

## 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎: 警報発令中    ○: 注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル		注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	27	27	3.86	→	—	10	35	7.00	↗	—
	COVID-19	—	—	—	48	30	4.29	↓	—	34	19	3.80	↓	—
小児科定点	RS	—	—	—	3	—	—	↓	—	—	—	—	→	—
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	—	—	—	→	—	7	5	1.67	↓	—
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	3	2	0.50	↓	—	—	7	2.33	↗	—
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	1	10	2.50	↗	—	—	3	1.00	↗	—
	水痘	2.0	1.0	1.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	手足口病	5.0	2.0	—	8	14	3.50	↗	—	2	10	3.33	↗	—
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	突発性発疹	—	—	—	1	1	0.25	→	—	—	1	0.33	↗	—
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	1	—	—	↓	—	4	—	—	↓	—
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	/	/	/	/	/
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	1	—	—	↓	—	/	/	/	/	/
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—
指定医療機関からの インフルエンザ入院報告	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	/	→	—	
指定医療機関からの COVID-19入院報告	—	—	—	2	2	—	→	—	3	1	/	↓	—	
報告数合計	—	—	—	95	86	/	↓	/	60	81	/	↗	/	

<注意報・警報レベル>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

COVID-19の入院患者の発生動向や重症化の傾向を経時的に把握することを目的に、指定医療機関からのCOVID-19入院報告が始まりました。

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				32W	33W	34W	35W	36W	37W	38W	39W	40W	41W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	3.00	4.00	2.14	1.57	0.57	1.29	4.14	6.43	3.86	3.86
	COVID-19	—	—	14.14	12.57	19.00	16.43	15.86	17.57	9.86	11.43	6.86	4.29
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	1.50	2.00	0.75	1.00	—	—	—	—	0.75	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.50	—	—	—	0.25	—	—	0.25	—	—
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	1.00	1.00	1.00	1.50	1.75	1.00	0.25	0.25	0.75	0.50
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	1.00	2.25	3.75	3.50	2.25	0.50	2.50	2.00	0.25	2.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	0.25	—	0.25	0.25	—	—	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	0.50	0.50	1.00	0.25	1.00	2.25	3.00	2.50	2.00	3.50
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	1.00	0.50	0.50	0.50	0.75	1.25	0.50	0.50	0.25	0.25
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	1.00	0.50	0.25	0.25	0.75	1.00	—	—	0.25	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	1.00	3.00	—	3.00	3.00	3.00	—	2.00	1.00	—
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				32W	33W	34W	35W	36W	37W	38W	39W	40W	41W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	1.60	—	0.20	3.00	2.00	2.20	1.40	3.80	2.00	7.00
	COVID-19	—	—	13.60	10.00	11.20	13.20	20.40	16.60	7.40	12.60	6.80	3.80
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	7.00	2.33	—	0.33	—	0.33	—	—	—	—
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	0.67	1.33	0.33	0.33	1.67	1.33	0.33	0.33	2.33	1.67
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.67	1.33	—	0.33	—	1.00	0.67	0.67	—	2.33
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	—	0.33	0.33	0.67	—	1.00	—	0.33	—	1.00
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	—	—	0.67	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	1.00	1.00	1.33	1.00	0.67	1.67	1.00	0.67	3.33
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.33	—	0.33	1.00	1.00	0.33	—	—	—	0.33
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	1.67	1.67	6.67	5.33	3.00	0.67	0.67	1.00	1.33	—
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—	—	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★第41週に関しては川薩・出水の両方の地域において、手足口病の報告数が増加していました。回復後の便中にもウイルスが潜んでいますので、おむつ交換時は手袋をつけ、トイレ後は特に手洗いの徹底をしましょう。

★新型コロナウイルスに関する参考資料  
 新型コロナウイルス感染症 「診療の手引き」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「病原体検査の指針」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000914399.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「罹患後症状のマネジメント」  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>

## 国内で今年初の 日本脳炎が確認されました！



### 日本脳炎とは？

日本脳炎ウイルスにより発生する疾病で、蚊(コガタアカイエカなど)を介して感染します。潜伏期は6～16日間で、重篤な急性脳炎をおこします。以前は子どもや高齢者に多くみられた病気です。日本脳炎ウイルスに感染した場合、およそ1000人に1人が日本脳炎を発症し、発症した方の20～40%が亡くなってしまいますといわれています。また、生存者の45～70%に精神障害などの後遺症が残ってしまうといわれています。

ワクチン接種により、日本脳炎の罹患リスクを75～95%減らすことができると報告されています。

### どんな症状がでるの？

- ・数日間の高熱
- ・頭痛
- ・悪心, 吐き気, 嘔吐
- ・めまい
- ・項部硬直, 筋硬直
- ・光線過敏
- ・意識障害
- ・振戦(ふるえ), 麻痺



※小児ではさらに、腹痛, 下痢, 痙攣が多く見られます。

### 日本脳炎の予防接種について



日本脳炎の予防接種後に重い病気になった事例が発生したことをきっかけに、平成17年度～平成21年度まで、予防接種の案内を行いませんでした。(積極的勧奨の差し控え)

その後は新たなワクチンが開発され、現在は通常通り受けることが可能になっています。このため、平成7年度～平成18年度に生まれた方は、予防接種を受ける機会を逃している可能性がありますので母子手帳を確認していただくとともに、予防接種をしていただくよう、お願いいたします。

詳しくは、市役所・役場のホームページをご覧ください。

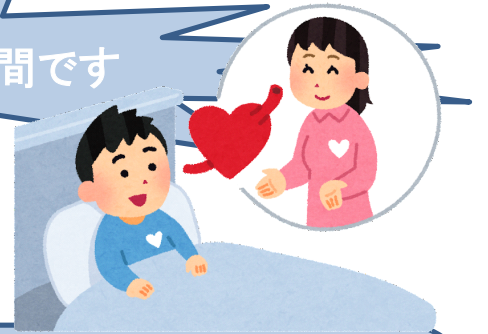






10月は臓器移植普及推進月間です

## 臓器提供について



臓器提供とは、「臓器の移植に関する法律」により、心臓停止後又は脳死後に、臓器移植でしか病気の治療ができない方に、臓器を提供することです。日本で事故や病気で亡くなる方は毎年110万人、そのうち1%弱の方が脳死で亡くなると推定されています。

臓器の提供にあたっては、本人の意思が尊重されることになっています。自分が脳死状態になって最期を迎えたとき、誰かの命を救うことができます。臓器提供の意思表示に御協力ください。

移植希望登録者数は

**およそ1万3000人！！**

しかし、臓器の提供が少なく、数多くの方が移植を待ちながら亡くなられています。



## 眼球の提供

眼球の提供に関しては鹿児島県移植医療アイバンク推進協会でも登録が可能です。詳しくはホームページをご覧ください。

## Q&A



### Q.意思表示はどうすればいいの？

→意思表示カードや運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードに記載することができます。臓器移植意思表示カードは保健所や市町村の窓口などに設置されています。また、インターネットでも可能です。

### Q.何歳から意思表示できるの？

→何歳でも可能です。

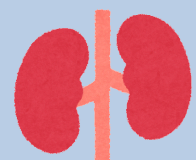
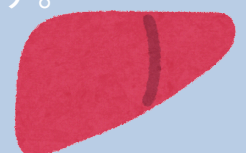
### Q.本人の意思が不明の場合はどうしたらいいの？

→御家族が臓器提供を承認すれば、行うことが可能です。また、有効な意思表示ができない15歳未満の方も、御家族の承認が得られた場合、臓器提供することができます。

### Q.臓器提供時の費用は？

→無償です。提供に関する費用は一切かかりません。

※葬儀や謝礼が支払われることもありません。



# お早めの インフルエンザワクチン接種を！



## インフルエンザワクチンについて

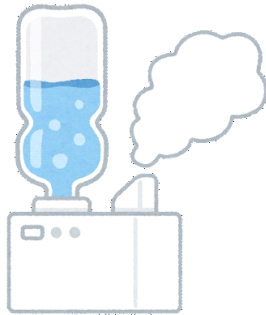
国内のインフルエンザについては、今年の2月以降の定点あたりの報告数が直近5年と比較して増加傾向にあります。そのため、例年よりも流行が早まる可能性があります。インフルエンザワクチンを接種することで重症化を防ぐことができます。65歳以上の方や慢性高度心・腎・呼吸器機能不全等をお持ちの方は定期接種対象ですので特に早めの接種をおすすめいたします。また、対象者以外の方も希望される場合は接種可能です。接種日の体調などにより副反応が生じる場合もありますので、その場合は医療機関にご相談ください。

※ワクチン接種することにより、発病を必ず防ぐ訳ではありません。

## インフルエンザにかからないためには？



①外出後の手洗いうがいの徹底



②乾燥を防ぐ



③バランスのとれた栄養摂取



④人混みを避ける



公費補助を受けることができる場合があります。公費を受ける方法はお住まいの市町によって異なります。また、市外(町外)の医療機関での接種を希望の場合も対応が異なりますので詳しくは市役所・役場のホームページをご覧ください。

対象外の方は自費で接種可能です。希望される方は医療機関やかかりつけ医にご相談ください。



手足口病が増加傾向です！



## 手足口病とは？

通常は春から夏にかけて流行し、コクサッキーウイルスA16, A10, A6, エンテロウイルス71 等のウイルスによる感染症です。まれに無菌性髄膜炎や脳炎を合併し、痙攣や意識障害が生じることもあります。症状が出た最初の週は感染力が最も強いため、注意が必要です。感染経路(感染の仕方)は飛沫感染, 接触感染, 経口感染です。身体にウイルスが侵入してから(潜伏期)3~6日で発症します。ワクチンなどはありませんが, 3~7日で自然治癒することがほとんどです。原因ウイルスが複数あるため, 何度でも患する可能性がありますので1度かかっても油断せず, 感染対策に努めましょう。

※ 飛沫感染...病原体を含んだ大きな粒子(5ミクロンより大きい飛沫)が飛散し, 他の人の鼻や口の粘膜あるいは結膜に接触することによる感染

接触感染...皮膚と粘膜・創の直接的な接触, あるいは中間に介在する環境などを介する間接的な接触による感染

## どんな症状が出るの...？

- ・発熱
- ・咽頭痛
- ・水疱(手・足・口腔内・おしりなど)
- ・唾液の増加
- ・頭痛, 吐き気
- ・爪が剥がれる(コクサッキーウイルスA6が原因の場合)
- ・頭痛, 吐き気(無菌性髄膜炎合併時)
- ・痙攣, 意識障害(脳症合併時)



回復してからもウイルスは排出されているので, 注意しましょう。

- ・飛沫, 鼻汁: 回復後1~2週間
- ・便: 回復後数週間~数ヶ月



## ならないようにするには？

- ・流水と石けんによる手洗い  
(特にトイレやおむつ交換後)
- ・うがい
- ・咳エチケットの励行
- ・タオルや食器の共有を避ける